



Weekly Report

小諸浅間ロータリークラブ

- ◆例会日/週火曜日 12:30~13:30 ◆例会場/小諸市鶴巻 音羽
- ◆事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 3 階
- ◆会長 / 前田 博志 ◆副会長 / 渡辺 頼雄
- ◆幹事 / 黒澤 明男 ◆広報・情報委員長 / 新藤 修一



2019~2020 年度
国際ロータリーのテーマ

NO. 1491 令和2年2月18日

◆点鐘	前田 博志 会長
◆SAA	矢島 栄一 委員
◆ソング	我等の生業

【会長挨拶】 前田 博志 会長

皆さん、こんにちは。

今朝は、一時、先が見えないくらいの吹雪になりました。ちょうど6年前の今日、忘れもしないあの98cmの大雪が降りました。あのことだけは嫌だ、そう思いながら吹雪を見つめたのは、私ばかりではないと思います。

6年前。ひどかったですね。あのとき初めて小諸浅間RCの例会が中止になりました。後にも先にも例会が急遽中止になったのは記憶する限り30年間あの時だけです。

さて、新型コロナウイルスの勢いが止まりません。最初は、中国国内の話で私たちにはまるで人ごとでした。中国ってひでえなあ。

次に罹患した人が一人入国して大騒ぎになり、更にそれが二桁になり、その患者が一次感染なのか二次感染なのか問題になり、足取りを追うことが一番に求められて、感染した「ダイヤモンド・プリンセス号」が入港して、更に数日を置かないで、その足取りを追うことが出来なくなり、今では足取りを追うことさえ無意味になっています。

日を追うごとに様相が変わっていく事がとても怖い事です。そんな経緯を踏まえて、年初より、鴨下クラブ運営委員長のもと、委員会の皆さんに企画して頂いた家族親睦旅行を、誠に残念ながら中止とする決定を致しました。

お子さんを含め17名。たくさんのご予約頂いていたのに、本当に申し訳ありません。特にきつと楽しみにしていたはずのご家族の皆さんには深くお詫び致します。

併せて、本来なら、理事会に決定を頂いて結論を出すべく処、日程の確保が出来ず、委員長・副委員長・幹事、そして私で決定し対処したこともお詫びしておきたいと思えます。何より、一番に頑張って頂いた鴨下委員長ごめんなさい。

後刻、委員長からも報告があると思いますが、また、この企画にもまして、楽しい企画を提供する事が出来ると思えます。期待して下さい。

今日のプログラムは、15日上田東急REI ホテルで開催されたIM報告です。ご参加の皆さん。本当にご苦労様でした。有意義で楽しかったですね。感謝します。

【幹事報告】 黒澤 明男 幹事

1. ロータリーの友事務所より 2020~2021 年度版ロータリー手帳について
1冊 600円
 2. 古川静男ガバナーより 2020~2021 年度地区研修・協議会について
日時 4月12日(日) 10:00~
場所 松本大学
次期委員長の皆様はご出席お願い致します
 3. 第2600地区事務所より第32回ライラ開催(予告)について
日時 9月26日(土)・27日(日)
会場 アルピコプラザホテル(松本駅前)
 4. 東信第一グループ山浦俊一ガバナー補佐・東信第二グループ松澤一志ガバナー補佐より「IM・会員セミナー」礼状
 5. 例会変更

上田RC	3月23日(月)	定刻受付なし
	4月13日(月)	定刻受付なし
上田六文銭RC	4月7日(火)	定刻受付あり
	4月14日(火)	定刻受付なし
 6. 週報
佐久コスモス・上田・東御RC
・例会終了後現及び次期合同理事会
- 【本日の配布物】
週報 1490号

◆出席報告 中河 邦忠 委員

会員数 20名	出席義務者 20名	免除者 0名
本日	出席 15名	
	事前 MU 0名	75.00%
前々回(1/28)	MU 0名	80.00%

◆委員会報告

- クラブ運営委員会 鴨下直哉 委員長
・家族親睦旅行はコロナウィルスの為中止します。

◆ラッキー賞

NO. 16 掛川興太郎 君

前田 博志君	鴨下さん、ありがとう。IMありがとう。
掛川興太郎君	鴨下さん、ラッキー賞ありがとうございます。
青松英和君	前田会長、鴨下委員長の旅行中止(コロナウィルスの為)の英断に敬意を表します。

両川 博之君	結婚祝の花、有難うございます。去年の花もきれいに咲いています。
鴨下 直哉君	コロナウィルスの影響で親睦旅行が中止になりました。次回も頑張りたいと思います。
小山 等君	新藤さん、急遽のお休みの為、お昼二人分頂戴しました。ご馳走様でした。

【本日のプログラム】「IM・会員セミナー」報告



「IM・会員セミナー報告」両川 博之 会員

2月15日(土曜日)上田東急 REI ホテルにおきまして、蓼科・上田六文銭ロータリークラブがホストとして2019～2020年度 インターシティ・ミーティング会員セミナーが行われ、小諸浅間ロータリークラブとして8名で参加してきましたので、その報告します。

まず、13:00 より約30分程度、全体会議が行われました。会議はいつもの、例会の流れで、開会点鐘ではじまり、来賓紹介、ガバナー挨拶、出席報告で終了しました。ちなみ出席報告なかで、東信第一グループから74名、東信第二グループからは110名合計184名の会員参加人数であった様です。

第1部は会員セミナーで、講師として佐久ロータリークラブ、2600地区バスタガバナー原 拓男氏による(公共イメージと認知度の向上)と題しての講演がありました。我々入会したばかり会員にもわかるような、ロータリーの基礎知識として組織の構成等の、話から始まり、日本のロータリー会員数の推移の中で会員数は減少の現状にあるようです。会員増強のためにも、ロータリーの活動、目標、奉仕の理念を実践する事また、社会奉仕に貢献している事実等を、ロータリーとして広報し認知度の向上に繋げて行かなければならないという事でした。

また、ロータリー財団として現状はポリオ撲滅の状況は世界で効果あげて来ましたが最優先事項(END POLIO NOW)としてポリオ撲滅から根絶に向かって行かなければならないとの事でした。また最後にロータリー財団への寄付の現状の説明がありました。

第2部はインターシティ・ミーティングとして、佐久市出身の落語家、入船亭 扇好師匠による高座で、前半は入門、前座修行時代のエピソードを後半は、(情けは人の為ならず)という落語で楽しく聞かせて貰いました。

最後は懇親会になり終了しました。



「IM会員セミナーで学んだこと」 小林 秋生 会員

今回の会員セミナーは、佐久ロータリークラブのバスタガバナー 原 拓也さんが『公共イメージと認知度の向上』と題してご講演を下さいました。この中で、特に感銘を受けたポイントを報告したいと思います。

奉仕活動をするにおいて、大変良い活動をして、控え目にして、仲々、おもてに出さないと

言う風潮が、従来のロータリーにはありました。しかし、その考え方はあまり良い風潮ではなかろうと思う。ロータリーが行う奉仕活動は、規模の大きさに関わらず、もっと社会に宣伝をして、他の集団や、行政などに認めてもらい、出来れば大きな協力を仰ぐ事こそ、重要な事である、とのこと。ロータリーは今、世界的な奉仕活動のひとつに「ポリオ撲滅運動」と云う大きな奉仕活動があります。(ちなみにこの奉仕活動は日本から始まった活動であるそうですが、不勉強な私は、初めて知りました。が、とても誇りに思うところであります) この活動は、あと4ヶ国を残して、世界中から小児麻痺の苦しみを追放出来るところまで来ています。もっともっと、この活動を宣伝して、行政をも動かして、効率の良い奉仕活動として続ける必要があると思います。

そして、ロータリーとは何をする団体かを知って戴き、もっと大きな活動の輪に広がる事を望みたいと思います。



「IM・会員セミナー報告」 矢島 栄一 会員

今回の IM は、まず蓼科ロータリークラブがホストということで少ないクラブメンバーでも精力的に役割をこなし頑張っている姿が印象的でした。

第一部の原拓男パストガバナーによる「公共イメージと認知度の向上」というテーマでの会員セミナーについてお話をさせていただきますが、要は「昔、ロータリークラブはこうゆういいことをやって

いるということをあまり社会に向けて言うてはいけなと先輩から言われていた。その結果ロータリークラブの存在やどうい活動をしているということを知らない人がいまだに多くて、こういうことが会員増強の観点からも大きなネックとなっている。

そのことを踏まえてこれからは公共イメージと認知度の向上について根本的に見直していかなければならない。つまりはロータリークラブの実態や活動について、社会や一般市民に対してもっと広報活動をしっかりやっていく必要がある」というような内容の講演でした。

やはり、ロータリークラブ自体を知らなければ、そこに参加して一緒に活動したいという人が出てくるはずもなく、会員増強のためにも認知度向上の必要性を痛感しました。

最後に IM が終わって会場を出る際に、友愛の広場で残ったお菓子がこざれいに小袋につめられて 30 個ほど並べられていました。主催者側の指示なのかホテル側のサービスなのかはわかりませんが、気の利いた配慮を感じました。



「IM・会員セミナー報告」 加藤 輝男 会員

会員セミナー講演(公共イメージと認知度の向上)について講師原パストガバナーからのロータリーのこれからのあり方とかロータリーに興味があり、それについて詳細に分かり易い説明を受けて来ました。

ロータリーといっても非常に幅広いクラブだと感じました。

私の増強委員長として会員を一人でも多く、数多くの人たちに説明出来る様、頑張りたいと思っております。

やはり、ロータリーの主旨である人助けをする又奉仕の心、この事を忘れず、今日の原パストガバナーの講演を忘れず、会員増強に力を注いでいきたいと思います。



「IM・会員セミナー報告」 小池平一郎 会員

昨年のIM・会員セミナーは東信第一グループガバナー補佐の私と東信第二グループガバナー補佐の瀧澤修一さんとの主催で上田東急REIホテルの同じ場所で開催したことを思い出していました。

今年のIMの講師は入船亭扇好師匠でしたが、昨年の講師は松山三四六さんにお願ひしまし

た。彼は柔道家であり歌手・タレントであり、また長野大学社会福祉学部客員教授で小説まで書くという多彩な方でした。

その上、彼の兄弟には歯科医と歯科衛生士がおられ、彼も口腔のことはよく話題になるとのことで、今年から長野県歯科医師会の“健口大使”をお願いした所、心良く引き受けて下さり、これからの活動に期待をしている所です。

先程、お話がありました様にかつてはロータリアンは良い奉仕をし、黙っていても周りの人々から賞賛される様にならなければだめだと先輩から言われました。

しかし、どんな活動をしているか知られていない団体は入会を誘っても入会してくれる人はいないと思ひます。もっと広報活動を活発にし、公共イメージ向上させなければなりません。

そして東京麹町RCが発端となって今や世界的に広がりとなっている“Eed Porio Now”のプログラムも、もっと声を大にして成功させたいものです。

参加された皆様の報告に敬意を表して私の報告と致します。

「IM 会員セミナーに参加して」 橋詰 希望 会員

インターシティミーティングは近くのロータリアンが集まり、知識を広げたり、交流、親睦の場ではありますが、今回もたくさんの他のクラブのメンバーとお会いでき親交を深めることができました。

昨年は我がクラブが主催者で、会長として壇上に座り非常に緊張した覚えがあります。村井先生の講演に対して、謝辞を述べる役をいただきましたが、それも良い経験でした。今年はリラックスして楽しむことができました。

小諸に帰っての打ちは山野草で、佐久コスモスの高見澤さん、関さん、夏川先生も参加してくださり10人でこれからのロータリーについても有意義なお話ことができました。

最後に前田会長が多分に飲み代を負担して下さり、この場をお借りして御礼を申し上げます。



「IM・会員セミナー報告」 黒澤 明男 会員

2019年～2020年「IM・会員セミナー」が2月15日上田東急 REI ホテルで開催されました。開始時間に到着するように、しなの鉄道でなく新幹線利用で千曲川 RC 関会長、高見沢次期会長、夏川次期幹事と参加でした。

第一部会員セミナーは原拓男パストガバナーによる「公共イメージと認知度の向上」の講演は広報のやり方を根本的に変える必要がある。過去にあった宣伝活動禁止条文の影響がいまだに残っている。奉仕をしている、良い事を実践しているなど発表してはいけない、得意気で云わない、<それではダメ>これからはどんどん宣伝する。認知度を上げる。これが会員増強につながっていくとのことでした。

さらにロータリーの目的第3項、ロータリアン一人一人が、個人としてまた事業及び社会活動において、日々、奉仕の理念を実践すること。第3項を行いながら目標を立て結果を社会に知らしめることが不可欠であるとのこと、大変意識深い内容でした。原パストガバナーは同年であり、日ごろ大変親しくお付き合いさせていただいておりますがプライベートでのざっくばらん<良い意味での>と違ったロータリアンとしての責任ある立ち位置が垣間見られて、さすがパストガバナーであると感心致しました。

小諸に帰って来て千曲川 RC3 名を加えた慰労会は大変有意義な交流会で、前田会長に諸々配慮いただき、お世話になり感謝申し上げます。<盛会すぎる大宴会でした>

次週のプログラム：2月25日(火)「卓話」 浅間南麓こもろ医療センター 院長黒柳隆之氏
次々週のプログラム：3月 3日(火)「創立夜間例会」